

内 容 (テーマ)	小水力発電アイデアコンテスト 成果発表会及び現場見学会
日 時 (時期)	3月10日(日) 9:00~
場 所	北勢市民会館(さくらホール) 及び 装置設置場所
市長出席の有無	有
特 記 事 項	<p>小水力発電アイデアコンテストの成果を発表し、特別審査委員及び一般参加者の審査を行います。</p> <p>主なスケジュールは下記のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>9時00分 開会式(さくらホール) 9時15分 各高専プレゼンテーション(さくらホール) 10時45分 審査員による現場見学会(各設置場所) 14時45分 審査発表会及び表彰式(さくらホール)</p> <p>お問い合わせ先</p> <p>NPO 法人地域再生機構 野村 090-8676-6317 (株)デンソー 総務部 中村 0566-61-4531 いなべ市役所 企画部 児玉 0594-74-5802</p>
担当課係名 電話 番号	企画部 広報秘書課 0594-74-5802
記者説明の 有 ・ 無	無

## 【取材のご案内】

### 「第2回小水力発電アイデアコンテスト」の発表会を開催 ～東海・北陸地方の高専生がアイデアを披露～

NPO法人 地域再生機構や高等専門学校、三重県いなべ市ならびに同市の住民代表、株式会社デンソーなどで構成する小水力発電アイデアコンテスト実行委員会は、3月10日(日)に、三重県いなべ市で「第2回小水力発電アイデアコンテスト」の発表会を開催します。

発表会には東海・北陸地方の9つの高等専門学校生約90人が集合し、約1年間かけて製作した小水力発電装置を学校ごとにそれぞれが選定した水路へ設置し、発電を行います。特別審査員20人(三重県、いなべ市、地域の自治会長他)の他に、地域住民やデンソー社員約70人も一般審査員として参加し審査を行い、受賞チームを決定します。

つきましては、発表会の取材について、ご検討を賜りたくお願い申し上げます。なお、取材をいただける場合には、お手数ですが事前に下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

#### < 発表会の概要 >

1. 日時:2013年3月10日(日) 9:00~15:30
2. 場所:いなべ市北勢市民会館(さくらホール) および周辺地域  
《住所》〒511-0428 三重県いなべ市北勢町阿下喜 3083-1

#### 3. 参加人数(予定)

- ・ 高専生 90人、指導教員 20人
- ・ 特別審査員(三重県、いなべ市、地域の自治会長他) 20人
- ・ 一般審査員(地域住民、デンソー社員他) 70人
- ・ 事務局 10人

計 210人

#### 4. 参加校

豊田工業高等専門学校、岐阜工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、鈴鹿工業高等専門学校、沼津工業高等専門学校、富山高等専門学校、石川工業高等専門学校、金沢工業高等専門学校、福井工業高等専門学校の合計9高専

#### 5. スケジュール

時間	内容	会場
9:00	開会式	いなべ市 北勢市民会館
9:15	各高専プレゼンテーション(1校7分)	
10:45	審査員による現物見学 3チームに分かれて、全10箇所(高専9・オープン参加1)の設置水路を回ります	周辺地域
14:45	審査結果発表 審査員講評 表彰式	いなべ市 北勢市民会館
15:15	閉会式	
15:30	解散	

#### 【お問い合わせ先】

NPO法人地域再生機構 野村	TEL: 090-8676-6317
いなべ市役所 企画部 児玉	TEL: 0594-74-5802
株式会社デンソー 総務部 中村	TEL: 0566-61-4531

## 【ご参考】

### 1. 小水力発電および小水力発電アイデアコンテストについて

自然エネルギーを活用して電力を作る小水力発電（本コンテスト制作物は、30～100W程度の発電を想定）は、二酸化炭素を排出しないだけでなく、ダムや大規模な水源などを必要としないため、環境にかかる負荷が少ない発電手段です。小さな水源があれば比較的簡単な工事で設置可能なため、中小河川や農業用水路のほか、上下水道などでも使用可能で、さらなる活用が期待されています。今回は、こうした小水力発電を使って高専生にモノづくりへの理解を深めてもらうと共に、地域が自然エネルギーに関心をもつ一機会となることを目指しています。

なお、小水力アイデアコンテストの開催は今年が2回目で、第1回コンテストは2011年の4月から2012年の3月にかけて岐阜県郡上市で開催されました。

### 2. 製作内容・条件

- ・地域の要望を踏まえ、生活の中で利用できる発電設備であること
- ・発電方法は水力に限定し、発電には実行委員会が提供した発電機(オルタネーター)を使用すること

### 3. 第2回小水力発電アイデアコンテストの経緯

2012年5月	コンテスト概要説明会
6月	合宿（地域のニーズ把握や河川の調査など）
7月～	小水力発電設備 製作活動（デンソー社員が各校へ出前講師を行い、技術支援を実施）
2013年2月	設置・発表会
3月	

### 4. 主催

小水力発電アイデアコンテスト実行委員会

### 5. 特別協賛

株式会社デンソー

### 6. 協賛

いなべ市、株式会社日本自動車部品総合研究所、株式会社篠田製作所、株式会社テイコク

### 7. 昨年度第1回コンテストの発表会の様子



発電装置を設置する高専生



審査員へPRを行う様子



プレゼンを行う様子

以上

